

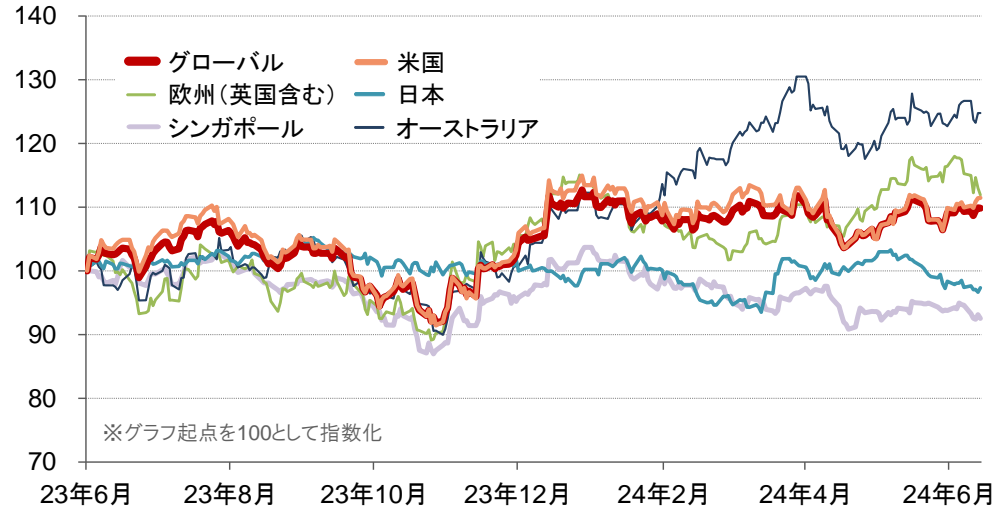
先週(6月10日~6月14日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は前週末比で+0.5%となりました。多くの国・地域のREITが下落する中、米国で物価指標の鈍化を受けて長期金利が低下し、米国REITが上昇したことが下支えました。

- 米国REITは前週末比で上昇しました。週半ばにFOMC(連邦公開市場委員会)が開催され、政策金利が据え置かれたほか、利下げ回数が見通しが年内3回から1回に引き下げられましたが、複数の物価指標の鈍化を背景に長期金利が低下したことなどが、REITの買いにつながりました。セクター別では、個人向け倉庫やオフィスなどが上昇しました。
- ユーロ圏REITは前週末比で下落しました。欧州議会選挙において、フランスで積極財政に前向きな極右政党が躍進したことから、同国大統領は、議会の解散と総選挙を実施することを発表しました。これを受けて、政治リスクや財政悪化懸念などが投資家のリスク回避姿勢を強め、REITは大きく下落しました。
- 香港REITは前週末比で下落しました。中国の物価統計発表を翌日に控え、手控え感が広がったことや米利下げ観測が後退したことなどを受け、11日に大きく下落しました。その後も、中国に対し、米国で半導体の利用制限措置を検討していると報じられたことや、EU(欧州連合)が中国製EVの関税引き上げの暫定措置を発表したことなどから株式市場が下落したことが嫌気されました。

各国・地域のREIT価格の推移

●期間:2023年6月初~2024年6月14日 ※休場の場合は、直前の営業日のデータを使用



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

●2024年6月14日時点(1週間前=6月7日、3ヵ月前=3月14日、6ヵ月前=2023年12月14日、1年前=6月14日、3年前=2021年6月14日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	679.86	0.5	1.1	▲ 1.7	6.7	▲ 4.8
米国	1,656.57	1.4	0.9	▲ 2.4	6.8	▲ 4.1
カナダ	1,183.94	▲ 1.5	▲ 4.2	▲ 8.3	▲ 6.7	▲ 13.4
欧州(ユーロ圏)	568.87	▲ 5.4	9.0	▲ 0.1	12.9	▲ 11.6
英国	83.08	▲ 1.1	5.8	▲ 1.8	11.4	▲ 16.3
日本	504.26	▲ 0.1	2.4	▲ 2.6	▲ 3.0	▲ 10.1
香港	470.15	▲ 3.7	▲ 10.6	▲ 18.8	▲ 26.4	▲ 49.8
シンガポール	647.00	▲ 2.2	▲ 2.6	▲ 9.0	▲ 6.6	▲ 14.3
オーストラリア	1,166.18	▲ 1.5	1.2	13.2	28.7	20.8

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	157.40	0.4	6.1	10.9	12.4	43.0
カナダ・ドル	114.62	0.7	4.6	8.3	9.0	26.5
ユーロ	168.43	▲ 0.5	4.3	8.0	11.0	26.3
英ポンド	199.61	0.1	5.5	10.2	12.5	28.5
香港ドル	20.15	0.4	6.3	10.9	12.6	42.1
シンガポール・ドル	116.27	0.3	4.7	8.8	11.3	40.1
オーストラリア・ドル	104.12	1.0	6.7	9.5	9.4	22.7

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
 ※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- ラサール インベストメント マネジメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。